

平成27年度

京田辺市バス交通等検証委員会（第2回）要旨

平成28年2月8日（月）

平成27年度バス交通等検証委員会（第2回） 要旨

1 開催年月日 平成28年2月8日（月） 午後2時

2 開催場所 京田辺市役所 203会議室

3 出席委員（委員長以下50音順）

委員長 新納 克廣	委員 中川 雅義
委員 芦田 初代	委員 橋本 倫尚
委員 加藤 岩男	委員 長谷川 榮治
委員 小林 弘	委員 平尾 輝樹
委員 下郷 芳子	委員 増田 由己子
委員 白木 礼子	委員 横山 榮二
委員 田邊 宗一	

4 欠席委員（50音順）

委員 笹波 和裕	委員 米澤 修司
委員 堀口 孝	

5 事務局

建設部 部長 里西 正治	
建設部 技監 山本 克	
建設部計画交通課 課長 高田 太	
建設部計画交通課 課長補佐 瀬戸 真次	
建設部計画交通課交通対策係 主任 小菅 謙次	
〃 技師 竹田 有輝	

6 閉会 午後4時05分

7 会議次第

(1) 開会

(2) 建設部長あいさつ

(3) 議事

- ① 検証委員会実施計画（案）
- ② バス路線検討の今後の進め方
- ③ 負担金路線の現状と対策素案
- ④ 次回開催予定

(4) 閉会

8 要旨

○路線設定について

- 路線を見ると、最寄り駅や老人福祉センター、小学校くらいにしか立ち寄り先がない。生活に密着した病院や大型スーパーなどを立ち寄り先の基本にして、観光地（一休寺や観音寺などの名所）も立ち寄り先に加えるべきではないか。
- 三山木高船線は2本は堅持して欲しい。

○ダイヤについて

- 利用者の用途に応じた便を設けるべき（例えば、通勤時には早く駅に着く便、昼間は立ち寄り先が多い便など）。

○バス停について

- 三山木高船線の自由乗降区間について、何時にバスが通過するか分からない。通過時刻の目安を表示すべき。

○利用促進の工夫について

- バスカードの周知や車内販売等、購入しやすくする工夫が必要。
- バスマップや時刻表を市民に配付すべき。